

9月定例会報告

9月15日(日)午後1時30分～5時
会場：立川・柴崎学習館 第1教室 出席者9名

今月の定例会は、新規入会した杉田さんを含む会員8名に黒田アドバイザーを含めて9名でした。

新規入会の杉田さんは、編集ソフトを習得された初作品をDVDに書き出して出品しました。

作品発表および講評の終了後、アドバイザー欠席の場合の今後の定例会運用について打ち合わせを行いました。(後記)

1. 自主作品の発表と講評

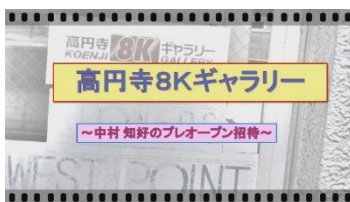
榎崎 茂彌さん「B29による立川初空襲 4月4日空襲の記録」20分16秒(HD)



山中坂の防空壕で、子ども、女性、お年寄りなど42名が犠牲となった4月4日空襲の体験者に

取材し、次世代に戦争の実態を伝えるドキュメント。評：最初は“つかみ”が大事なので、説明でなく印象的な場面から始めるのが良い。体験者の証言を並列するのではなく“誰に何を語らせるか”を決めて編集するのが大事だ。証言者が子どもたちに語る場面は、次世代に語り継ぐ大事な場面なので、目立つ扱いが欲しい。飛行機工場爆撃でありながら、目標となった工場は健在である事実は、もっと強調すべきだ。立川市民でなくても分かるように、分かりやすい地図で位置を示すのが良い。

片山 正晴さん「高円寺8Kギャラリー」8分40秒(HD)



高円寺の中村知好先生より招待状が届いた。旧スタジオを改装して、4K・8Kに関するギャラリーのプレオープン催しでした。評：コンセプト

は面白い。中村先生の人物紹介を入れるとよい。2映像作品の続きをも少し見たい。道順やアコーディオン部を短くしたい。

菅原 正三さん「嗚呼硫黄島」8分



遺族の一員として招かれ写した作品です。評：戦没者の慰霊をしっかりと撮った貴重な映像記録だ。何を優先して撮影するかを自分の視点で押さえて撮影しているのは流石だ。

渡辺 實さん「鮭漁」6分



15年前の福島県浪江町での鮭漁の記録です。鮮度保持のために鮭の頭を棍棒でたたいて撲殺する光

景がショックで忘れられないことです。評：ショッキングな貴重な映像だ。三脚を立ててしっかり撮れている。あのあたりが今どうなっているか、知りたい。

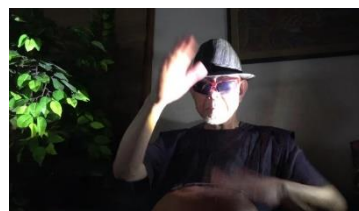
黒澤 眞さん「利尻島・礼文島 初夏の花紀行 その3」5分48秒(HD)



稚内ではサロベツ原生花園に行きました。戦時中ここで泥炭を採掘していました。

ラムサール条約湿原として生き物の宝庫です。稚内港から日本最北端の宗谷岬を訪ねノシャップ岬から空港に向かい3泊4日の旅を終わります。評：ツアー参加で撮影するのは大変だがしっかり撮れている。宗谷岬ではBGMに合わせて編集しているので成功している。3作品の連作を見て素敵な紀行だったと想像出来る。

小川 旭さん「ドンデンねんねん」6分52秒(HD)



自分そっくりのクローン人間の二人が織りなす、ナンセンスムービー。はたしてどちらに軍配が。またはたしてドンデン

ねんねんとは・・・？ 評：面白い。クローン人間のトリックが上手く処理されているし、アイデアが良かった。二人の掛け合いも良いし、時々現れる「謎のコンカ奏者」も奇妙で面白い。でも、こうなったらもっと一層遊んでも良いのではないか。

飯山 一伸さん「人権の森 全生園の四季（2）」10分



東村山市にあるハンセン病療養所 多摩全生園は入所者の緑化運動により多くの花が一年中絶えません。四季の映像（2）－「秋～冬～春」編です。評：全体にもっと良い所取りをして、四季のメリハリをつける。スタート（秋）は紅葉シーンから入った方が良い。同じシーンが多いのもっとムダをカットする。多くの素材を大切に、上手につなぐ構成力を養う。神社について、スーパーで基礎情報を入れる。

杉田 豊久さん「ノコギリ木工とは」10分



ノコギリ木工という電動工具を使わない技術の紹介ビデオ。全22分間のうち10ほど映写。ノコギリでもまっすぐ、直角に切ることができるようにするため、磁石を貼ったノコギリガイドにノコ刃を吸いつけて切る方法の紹介ビデオ。評：しっかり分かりやすく撮れていて良い。

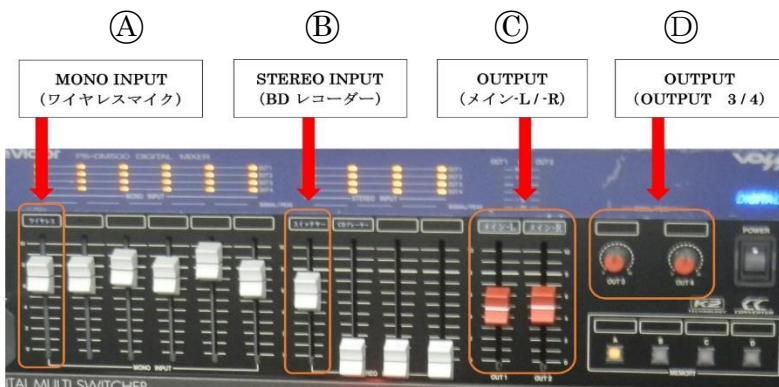
2. 定例会の運用を協議

8月定例会は、2名のアドバイザーが欠席不在のため臨時休会となりました。今後の運営・対応について打合せの結果、今後は休会としないことになりました。


3. 操作機器（2）

柴崎学習館 第1教室の操作盤「デジタルミキサー」の操作面説明図です。

- Ⓐ Ⓓ：定例会では使用しない
- Ⓑ：BDレコーダー入力音量調整用
- Ⓒ：天井スピーカー（左、右）出力音量調整用



みんなの広場



私の映像制作ヒストリー

荒木 勉

私は十数年前から各地の祭りを紹介するサイトを運営しています。写真や文章だけでは雰囲気や伝えにくいので、動画映像を使用することにしました。当時、撮影知識はあまりなかったため、最初の頃は非常に見にくいものでした。

奮起して浜谷師の撮影講座なども受講、そこでビデオカメラの存在を知りました。それまでBGMやナレーションを使うこともあまり知らなかったため、非常に勉強になりました。去年、幸運にも全国のビデオコンテストに入賞できたのもカメラのおかげです。これからも映像制作のチャレンジしていきたいと思っています。

11月以降の定例会の予定

11月24日（土）	柴崎学習館	第1教室
12月22日（土）	同上	第2教室
1月26日（土）	同上	第1教室

開催時刻はいずれも13：30からですが、早めに来場して会場準備等に協力をお願いします。

（編集後記）

8月定例会は残念ながら休会となりましたが、9月定例会は予定通り実施されました。

天高く馬肥ゆる秋、食を堪能したらスポーツの秋、そして青空のもとビデオ撮影の秋を満喫しましょう。

（片山 正晴 記）